

持続可能な社会の実現に貢献 「四銀のあたらしいビジネスモデル」 前進しています。



取締役頭取

山元 文明

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、皆さまに当行ならびにグループ各社に対するご理解を一層深めていただくために、2021年9月期「しぎん Report」を発刊いたしましたのでお届けいたします。

当行を取り巻く経営環境は、人口減少に伴うマーケットの縮小やマイナス金利政策による預貸利幅の縮小、さらにはデジタル技術の発展や新型コロナウイルス感染拡大に起因した日常生活やビジネススタイルの変容などにより、急速に変化しています。

当行は、そうした経営環境の変化に対応するために、業務や組織態勢の改革に継続的に取り組み、生産性の向上を図るとともにお客さま目線に立った広範かつより高度なコンサルティングの提供に努めています。また、改革により創出した経営資源を、付加価値の高い新しいサービスの提供につなげるよう、デジタル技術の活用や異業種との連携なども進めています。

組織態勢の改革としては、2021年7月に「四銀のあたらしいビジネスモデル」の確立に向けた「エンジン」としての機能を担う「イノベーション推進部」を新たに創設し、デジタル技術の進展や規制緩和の動向

するため、 の確立に向けて

等を踏まえた業務・組織の変革、地域・お客さまへのデジタル技術も活用した付加価値の高い新たなサービスの創出を進めています。

また、2021年9月には、高知県下を中心としたお客さまに対して、より高度な金融サービスやソリューションの提供に向けた新たな協業体制構築を進めるため、大和証券と包括的業務提携に関する基本合意書を締結しました。人生100年時代を迎えて資産形成・資産管理に対する重要性が高まる中で、高知県では全国より10年先行して高齢化が進んでおり、地域のお客さまが豊かな暮らしを実現するためにも、こうしたコンサルティング機能の高度化により、幅広いニーズにお応えしていきます。

私ども四国銀行グループはこれからも、ビジョンとして掲げている「真っ先に相談され、地域の発展に貢献する『ベスト リライアブル・バンク』」を目指し、地域に必要不可欠な金融機関としてお客さまから支持され続けるよう邁進してまいります。

2021年 12月

Contents

TOP MESSAGE P1

中期経営計画 P3



四国銀行 SDGs宣言 P4

1. 地域経済・地域社会への貢献 P5

2. ゆたかで便利なくらしの実現 P6

3. 多様性の確保 P7

4. 環境への配慮 P8

四国アライアンスNEWS P9



かん高知

開洞90周年

神秘的な龍河洞の魅力 P11

財務ハイライト P13

株主の皆さまへ P14

中期経営計画

当行は、2019年4月に期間4年となる中期経営計画をスタートさせました。中期経営計画では下記の戦略目標を掲げ、「四銀のあたらしいビジネスモデル」の確立に向けて取り組んでおります。

ベスト リライアブル・バンクへの挑戦

STEP 3

四銀のあたらしいビジネスモデルを確立するために、
変わる！挑戦する！

4年間（2019～2022年度）

2019～2020年度

徹底的な構造改革

2021～2022年度

四銀のあたらしいビジネスモデルの確立

戦略目標Ⅳ 持続可能な財務基盤・経営基盤の確立

戦略目標Ⅲ 3つのコンサルティング機能の発揮

企業の夢を実現する

ビジネス
コンサルティング

ゆたかな暮らしを実現する

個人
コンサルティング

元気な地域を実現する

地域
コンサルティング

SDGs

戦略目標Ⅰ

「四銀スタイル」の確立

戦略目標Ⅱ

BPR・ICT戦略の加速

地域戦略・店舗戦略



四国銀行 SDGs宣言

四国銀行は、経営理念に基づき、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、地域の課題や環境問題の解決に積極的に取り組むことにより、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



1. 地域経済・地域社会への貢献



地域の金融ニーズに応え、社会の発展に貢献するため、金融仲介機能を十分に発揮するとともに、お客さまや地域の課題解決に向けた取組みを通じて、地域経済・地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。



2. ゆたかで便利なくらしの実現



すべての人々が、ゆたかで便利なくらしを送ることができるよう、金融リテラシーの普及・向上に努め、将来に向けた安定的な資産形成支援や、利便性の高い金融サービスを提供してまいります。



3. 多様性の確保



多様な人材がやりがい・働きがいを感じ、その個性と能力を十分に発揮し活躍できる職場環境を整備してまいります。



4. 環境への配慮



自然豊かな四国を基盤とする地域金融機関として、省エネルギー・省資源など環境負荷の低減に努めるとともに、本業を通じてお客さまの環境保全に向けた事業・取組みを支援してまいります。

多様性の確保

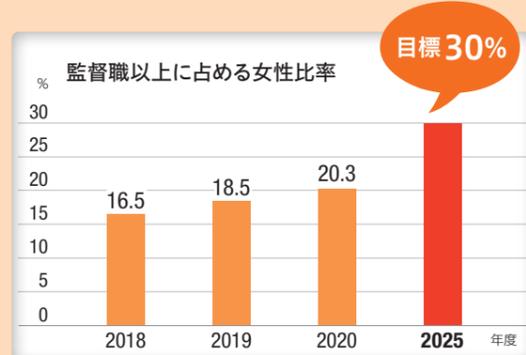


女性活躍推進法に基づき策定した当行の行動計画では、以下のような、やりがい・働きがいを感じられる職場環境の整備に向けた目標を設定し、2025年度までの達成を目指しています。

役員者に占める女性比率の増加

女性の活躍推進を目的に積極的に女性役員者を登用しており、2020年度には「監督職以上に占める女性比率」が目標の20%に到達しました。今後は2025年度の目標である30%の達成に向け、各種取組みを推進してまいります。

※監督職…支店長代理・副調査役・主任等



「育児サポート休暇」の取得

従業員の育児への参加機会を増やし、ワークライフバランスの実現を図ることを目的に、子どもが小学校3年生を修了するまでに10日間を休暇として取得できる「育児サポート休暇」を導入しています。

男性従業員の取得も増えており、男性の育児への参加機会の創出につながっています。



「優秀将来世代応援企業賞」受賞

高知県など全国18県の知事が加盟する「日本創生のための将来世代応援知事同盟」の令和3年度将来世代応援企業表彰で、「優秀将来世代応援企業賞」を受賞しました。



評価された取組み

- 女性活躍推進委員会「Cheer！」による産休・育休中の女性従業員に対する復職支援、男性従業員向けの育児セミナー開催
- 「仕事と子育て両立パパ宣言」による男性の育休取得促進
- 新任者講座での「イクボス講義」の実施、「イクボスセミナー」のオンライン開催
- 短時間勤務制度の充実、在宅勤務の試行、時差勤務の要件拡大

環境への配慮



「TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)」提言への賛同

近年の地球温暖化による異常気象や自然災害の頻発化・激甚化が、お客さまや当行の事業環境に与える影響を鑑み、気候変動が当行の経営に与える影響を的確に把握し、必要な対策を講じていくことが重要であるとの判断から、TCFD提言に賛同しました。

今後、同提言に沿った情報開示に努めるとともに、低炭素社会に向けた各種取組みを進めてまいります。

TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) とは？

主要国の中央銀行総裁および財務大臣からなる金融安定理事会 (FSB) の下部組織。TCFDの提言では、投資家に適切な投資判断を促すための、効果的な気候関連財務情報開示を企業へ促している。

「四銀絆の里」第1回里山整備を実施

2021年2月に締結した、高知県、香南市、こうち森林救援隊(※)および当行の4者による「環境先進企業との協働の森づくり事業パートナーズ協定」に基づき、協定地である「四銀絆の里」(高知県香南市の野市総合公園内)で第1回目となる里山整備を行いました。

当日は、こうち森林救援隊のご協力のもと、下草刈りや灌木類の除伐のほか、チェーンソーを使用した間伐などを行いました。

※こうち森林救援隊・・・高知市の森林保全のために森林ボランティア活動をしている団体です。



環境配慮型金融商品の取扱い

環境応援私募債「絆の森エコ債」

「環境に配慮し社会的責任を果たす企業」に対して、その取組みを適切に評価し、適債基準の緩和、クーポン・手数料の優遇など、通常より有利な条件でご提供します。

エコ住宅ローン

太陽光発電、電化住宅、省エネガスなどの設備のある住宅の購入等にサービス金利を適用します。

環境配慮型設備への投資に対する利子補給

省エネルギーに資する設備投資を行う事業者を対象とした、国による「省エネルギー設備投資利子補給制度」や「地域ESG融資促進利子補給制度」を取り扱っています。



地域商社Shikokuブランド株式会社の取組み

ブランディング事業

会社概要

【本店所在地】香川県高松市丸亀町15番地7(百十四銀行高松支店2F)
 【事業内容】ブランディング事業、販路開拓事業
 【資本金】1億円
 【株主構成】当行、阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行各25%

有限会社ヤマア(高知県土佐清水市)の宗田節をご家庭で

宗田節とはソウダガツオを原料とした節のことで、軽節を超えるコク、味、香りが特徴です。四国最南端にある高知県土佐清水市は、日本有数のソウダガツオの産地であり、全国の宗田節生産量の約70%と日本一のシェアを占めています。

このたび、土佐清水市に所在する有限会社ヤマアさまからご依頼を受け、同社の宗田節商品のブランディングを支援しました。



お客さまのニーズを確認

有限会社ヤマア

地域産業である宗田節の認知度を向上させて、自社や土佐清水市を元気にしたい!



当社

宗田節の特徴を踏まえて、統一感のある消費者向けのブランドを構築しましょう!

ブランディング

① パッケージをリニューアル

コンセプトに合わせて商品全体の統一感を図りながら、商品を見れば特徴や使い方がわかるように、裏面におすすめの使用方法を記載するなど、パッケージデザインを変更しました。

商品
パッケージ



おすすめの
使用方法

② おかみさん考案のレシピ集を制作

同社社長の奥さまが考案した、宗田節商品を使ってできるレシピ集を制作。宗田節を知り尽くしたおかみさんならではの、オリジナリティあふれるレシピ集です。そのほかにもPOPやパンフレットなど、宗田節の魅力を伝えるさまざまな販売促進ツールを開発しました。

レシピ集



POP

これから

上記のブランディング事業で開発したツールを活用し、同社と連携して商品の販路開拓を行っていきます。

四国アライアンスでは、今年度も「興す」「活かす」「繋げる」「育む」「協働する」の5つのテーマをもとに、四国創生に向けたさまざまな施策に取り組んでいます。



販路開拓事業

DMV 出発地点(徳島県海陽町)でのお土産販売

2021年度に世界初の運行開始を目指す阿佐海岸鉄道のDMV(デュアル・モード・ビークル)。1台の車両で線路と道路の両方を走れる新しい乗り物です。

運行開始に向けて、出発地点の阿波海南文化村の三幸館内(徳島県海陽町)にお土産店がオープン。Shikokuブランドがお土産物の仕入れを担当しており、四国各地の産品・商品のほか、今後は当社がブランディングを手掛けた商品を納品することで、お取引先の販路拡大に貢献します。



三幸館
お土産店



第4回ビジネスプランコンテスト開催

四国内の独創性のあるビジネスプランを持つ起業家の発掘や、事業化に向けた支援を目的に2017年から開催しています。今大会では、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、初のオンライン開催を実施するとともに、期間限定でYouTubeによる配信を行いました。

最優秀賞：合同会社高知カンパーニュブルワリー(高知県)

モノバガワ 湖畔BEERファクトリープロジェクト

～日本で一番美しいクラフトビールファクトリーを物部川湖畔に!～



「ビールの苦手な妻でも飲んで、笑顔で一緒にカンパイできるビールを、大好きな高知県でつくろう!」という思いから事業を始め、トマトやぶしゅかんなど高知の素材とコラボした数々のクラフトビールを開発。

今後は、ビールの生産量増加と合わせて生産者との交流、食体験・交流体験ができる場として、物部川湖畔にブルワリーの建設を目指しています。

優秀賞(イノベーション部門)

オプティウム・バイオテクノロジー株式会社(愛媛県)
 新規抗体作製技術「Eumbody System」
 を活用した難治性疾患の医療薬開発

優秀賞(ソーシャル部門)

株式会社KIRI(愛媛県)
 Alagri.
 ～農業に特化したアルバイトマッチングサービス～



開洞90周年

高知県の主要な観光スポットである龍河洞は、
2021年8月に90周年を迎えました。
節目を迎えて魅力が増した“龍河洞の今”をお届けします。

龍河洞ってどんなところ？

日本三大鍾乳洞のひとつで、国の天然記念物に指定されています。約1億7500万年かけて形成されており、弥生時代の居住跡が残る学術的にも貴重な場所です。

みどころ ポイント1

記念の滝

高さ11mの洞内最大の滝。発見者がこの滝に登ったことで本洞の発見につながったことに由来する。

みどころ ポイント2

天降石

巨大な鍾乳石。鍾乳石は浸食途中に天井から落ちる水滴に含まれる石灰が固まってできたもので、100年で1cmと長い年月をかけて形成される。

みどころ ポイント3

神の壺

約2000年前に住んでいた弥生人が使用していた壺が鍾乳石と一体化したものの。考古学上でも貴重な資料となっている。

神秘的な龍河洞の魅力



90周年を機に新コースが公開

全長約4kmの洞内を違ったアプローチで楽しめるコースが用意されており、90周年を機に新たなコースが公開されました。

● 観光コース

照明や階段、手すりが整備されており、初めて訪れる方におすすめのコース。2019年に照明や音響などがリニューアルされており、今まで訪れたことがある方も新たな魅力を発見できます。



● 冒険コース

ヘルメットにヘッドライトをつけて、冒険気分を味わえるコース。観光コースとは違う景色を楽しむことができます。



● 西本洞コース NEW

90周年で新たに公開されたコースで、別名は「水の洞窟」コース。地下水が流れるルートヘルメットとヘッドライト、ウォーターブーツで進んでいきます。



ACCESS

住所： 高知県香美市土佐山田町逆川1424
電話番号： 0887-53-2144(龍河洞保存会)
営業時間： 8:30~17:00(3~11月)
8:30~16:30(12~2月)
定休日： なし



<<< 詳しくはこちらから

龍河洞

検索

<https://ryugadou.or.jp>

財務ハイライト

2021年度中間期は、資金利益、役員取引等利益、その他業務利益がそれぞれ増加し、経費も減少したことにより、実質業務純益は前年同期比19億円増加の48億円、コア業務純益は同17億円増加の53億円となりました。経常利益は、実質と信関係費用は減少しましたが株式等関係損益も減少したため、前年同期比15億円増加の55億円、中間純利益は同10億円増加の39億円となりました。

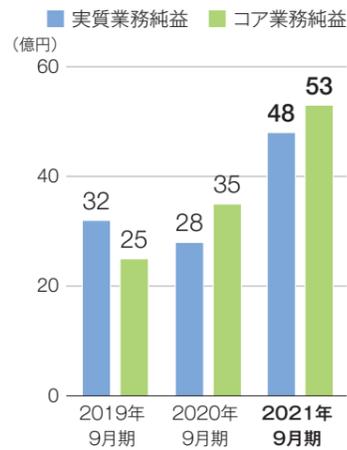
預金等残高は、個人預金、法人預金等がそれぞれ増加し、前年同期末比1,401億円増加の2兆9,902億円となりました。貸出金は、引き続きアセット構造の改革を推進したことにより、大・中堅企業向けは減少しましたが、中小企業等向けの増加等により、前年同期末比311億円増加の1兆8,779億円となりました。

自己資本比率は8.85%であり、国内基準に求められる4%以上の基準を大きく上回っております。

<単体情報>

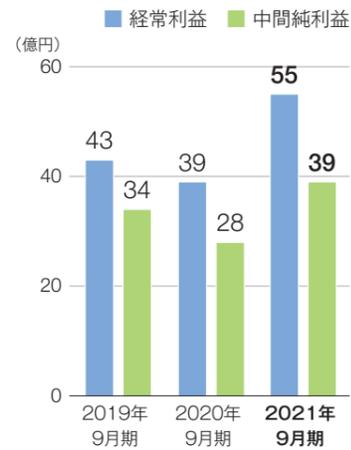
■ 実質業務純益／コア業務純益

48億円／53億円



■ 経常利益／中間純利益

55億円／39億円



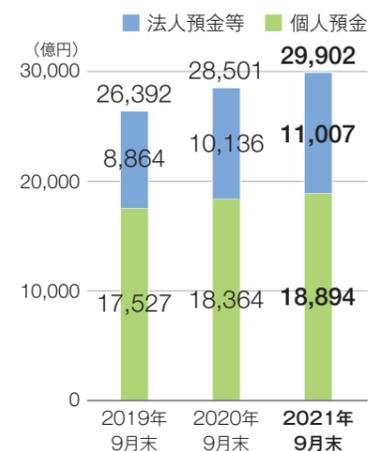
■ 自己資本比率

8.85%



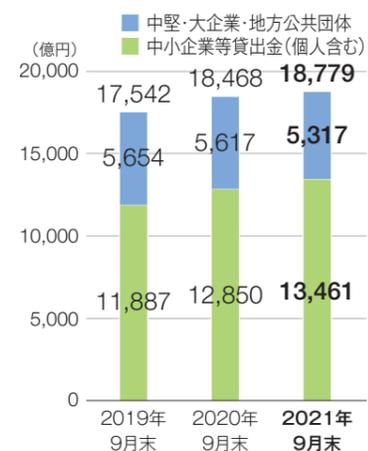
■ 預金等残高 (譲渡性預金含む)

2兆9,902億円



■ 貸出金残高

1兆8,779億円



■ 不良債権比率

2.31%



(注) 数値については、億円未満を切り捨てて記載しております。

株主の皆さまへ

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間といたします。
配当のお支払	期末配当は、毎年3月31日を基準日とし、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とし、取締役会の決議によってご指定の方法によりお支払いいたします。
基準日	定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告のうえ定めます。
公告方法 (電子公告)	当行の公告は、ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、高知新聞および日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ: https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。

株主の皆さまに感謝をこめて

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えしたい。
当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当行株式を保有していただきたい。
そういった思いから、当行では株主優待制度を実施しております。

100株以上1,000株未満の株式を保有される株主さま
コンビニエンスストア等でご利用いただける全国共通の商品券「クオ・カード」を贈呈いたします。

- 100株以上200株未満 : 500円分
- 200株以上1,000株未満 : 1,500円分

1,000株以上の株式を保有される株主さま
地元の特産品を中心に掲載しました専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの商品をお選びいただけます。

- 1,000株以上2,000株未満 : 3,000円相当
- 2,000株以上 : 6,000円相当



ちりめん丼



カツオのたたき



四万十うなぎ

※画像はイメージです

● 2022年度は、2022年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式を100株(1単元)以上保有されている株主さまを対象とさせていただきます。



四国銀行 × 刈谷仁美

四国銀行本支店前に掲示しているポスターは、高知県出身のアニメーター
刈谷仁美さん描き下ろしのイラストです。

刈谷仁美さん 略歴

2017年 新人アニメーター大賞受賞。

2019年 NHK朝の連続テレビ小説「なつぞら」では、オープニングアニメの監督・原画・キャラクターデザイン他、タイトル
題字デザイン、作中アニメの制作、台本の表紙イラストを担当。今、注目の新進気鋭のアニメーターです。